

田中信正〈p〉

川嶋哲郎〈ts〉

誰もが間違いなく心奪われる、
存在を賭けたセッション。

森山威男〈ds〉

類家心平〈tp〉

JAZZ NIGHT 2021

MORIYAMA
TAKEO

中路英明〈tb〉

水谷浩章〈b〉

渡辺ファイアー〈as〉

相川 瞳〈per〉

佐藤芳明〈acc〉

田中邦和〈bs〉

2022

2.5 [sat] 17:45 open / 18:30 start

会場 / 可児市文化創造センターala 主劇場

料金: 5,000円・18才以下2,500円(全席指定・税込)

チケット発売日: 2021年12月4日(土)9:00~(電話予約は翌5日(日)9:00~)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※感染症拡大防止のため、一部客席を間引いて販売いたします。詳しくはアールホームページをご覧ください。

主催: (公財)可児市文化芸術振興財団 後援: 中日新聞社 協力: パール楽器製造株式会社

本公演は新型コロナウイルス感染防止対策を行い実施します。詳しくは裏面をご覧ください。

※本公演は9/18「森山威男ジャズナイト」の振替公演になります。



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



KANI PUBLIC
ARTS CENTER ala

森山威男《ds》

Takeo MORIYAMA

東京藝術大学音楽学部打楽器科在学中より山下洋輔のバンドに在籍、3度のヨーロッパツアーに参加。ドラマー森山の名は世界的なものとなる。'75年、山下トリオを脱退。自己のグループをはじめ、ゲスト参加等積極的なライブ活動を続けている。2002年より当劇場にて「森山威男ジャズナイト」を開催するほか、ドラム教室を開き地元ドラマーの育成にも励んでいる。

MORIYAMA TAKEO JAZZ NIGHT 2021



渡辺ファイアー《as》
Fire WATANABE

2006年より森山威男GROUPに参加。自己のGROUPであるGOO PUNCHIやFire Attackの他、Leader Sessionも多数。2013年からは新たにFire Attackを始動、2枚のアルバムを発表。スタジオワークではJPOPアーティスト多数参加。2020年と2021年にはピアノとのデュオアルバムを発表。



川嶋哲郎《ts》
Tetsurou KAWASHIMA

大学在学中に独学でジャズを始める。テナー、ソプラノサクソフだけだけでなく近年ではフルートも演奏。2009年度より講師として洗足学園音楽大学での講座を受け持つ。2010年にはジャズと日本文化の象徴である俳句を統合した「Jazz句会」に出演、ジャズプレイヤーの枠を大きく超え、日本人即興音楽家として独特な活動を続けている。



田中信正《p》
Nobumasa TANAKA

かすかな息づかいをも感じさせるような繊細さと、スポンティニアスな躍動性を併せ持つピアニスト。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。現在は、数多くのユニットのメンバーとしてライブやレコーディングに参加。2014年からは超弩級ユニット「田中信正トリオ作戦失敗(落合康介b、橋本学ds)」を始動、好評を博している。



田中邦和《bs》
Kunikazu TANAKA

大学時代からサクソフを独学にて修める。ソロとしての活動の他、「sembello」「blackvelvets」などの他、レコーディング、セッション等多数。ニューヨーク、ロンドンほか内外のフェスティバルにも出演。オーセンティックなジャズからポップス、即興まで活動は多岐に渡る。



佐藤芳明《acc》
Yoshiaki SATO

国立音楽大学在学中に独学でアコーディオンを始める。卒業後渡仏、Daniel Mille氏に師事。既存のアコーディオンのイメージにとらわれない独自のサウンドで、ライブ、レコーディング、アーティストサポート、舞台音楽など、様々な現場で数多くの仕事をこなし、国内外を問わず、ジャンルを超えて幅広く活動。



類家心平《tp》
Shinpei RUIKE

高校卒業後海上自衛隊音楽隊に所属。6年間の勤務後、高瀬龍一氏にジャズトランペットを師事。2004年「urb」でデビュー。「菊地成孔タブセブテット」や「DCPRG」に参加。自身の名義「RS5pb」で4枚の作品をリリース。中嶋錠二(pf)とのデュオアルバム「N.40」を2014年にリリース。ジャズを題材にしたアニメ「坂道のアポロン」でトランペットの吹き替え等活躍の幅を広げている。



中路英明《tb》
Hideaki NAKAJI

高橋達也と東京ユニオン、オルケスタ・デ・ラ・ルスを経て、現在は熱帯JAZZ楽団など、様々なバンドやセッション、レコーディングで活躍中。作・編曲家としても国内外で高く評価され、多数の演奏団体に作品を提供している。これまでにサンタナ、シカゴ、ティ・ブエンテなど多数の海外・国内アーティストと共演。国連平和賞、日本レコード大賞特別賞など受賞(オルケスタ・デ・ラ・ルス)。



水谷浩章《b》
Hiroaki MIZUTANI

12歳の頃よりエレクトリック・ベースを始め、大学在学中から音楽活動を開始。コントラバスを吉野弘志氏に師事。現在は、自己のユニットphonolite(木管、金管、弦を含む12人編成の変則ジャズ・オーケストラ)などを主宰。坂田明トリオ、大友良英 NEW JAZZ Trio他多数のユニットに参加。また、作曲家、アレンジャーとしても活躍中。



相川瞳《per》
Hitomi AIKAWA

東京藝術大学音楽学部卒。これまでに打楽器を萱谷亮一、有賀誠門、藤本隆文の各氏に師事。2007年、ブルガリアでのプロヴァティブ国際打楽器コンクールDUO部門にて2位入賞を果たす。codeM、琴鼓'n管、大友良英&「あまちゃん」スペシャルビックバンドなどに参加するなど、ジャンルを問わず、マルチなパーカッショニストとして活躍。

〈チケット取り扱い〉

可児市文化創造センター・インフォメーション
Tel.0574-60-3050

9:00~19:00 / 火曜休館
祝日の場合は開館・翌平日休み

おトクなチケット割引サービス

窓口・電話・インターネットで取り扱い



インターネット
予約対象



webページ



50%
割引

2020年10月1日より
Dor*5th アダプト対象



ピックアップ
サービス

※割引サービスの詳細はアラホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ〉

可児市文化創造センター ala

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

TEL.0574-60-3311

9:00~22:30(火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み)

交通アクセス

■東海環状自動車道可児・御高ICから約15分

■中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約25分

■名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分

■JR名古屋駅より約70分・可児駅下車、タクシーで約10分、徒歩30分

kpciala

@kani_ala

アラの取り組み

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。

- ・館内では、マスクの着用をお願いします。
- ・受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- ・当日の混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- ・厚生労働省による接触確認アプリ(COCOA)のご利用をお願いします。
- ・ご来場にあたり、アラ感染症対策WEBページをご覧ください。

アラ感染症対策WEBページ

<https://kpac.or.jp/ala/covid19/>



KANI PUBLIC ARTS CENTER ala